

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

当院では国立感染症研究所「人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会」で承認された下記の臨床研究に協力しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究課題名	急性弛緩性麻痺等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究
当院の研究責任者	京都第二赤十字病院 小児科 加納 原
他の研究機関および各施設の研究責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・国立感染症研究所感染症疫学センター 高梨 さやか ・神奈川県衛生研究所 多屋 馨子 ・福岡市立こども病院小児神経科 吉良 龍太郎 ・愛知医科大学病院小児科 奥村 彰久 ・九州大学病院小児科 チョン ピンフィー
本研究の目的	病原体不明として届出された急性脳炎・脳症、急性弛緩性麻痺に関して、日本脳炎（JE）、ダニ媒介脳炎（TBE）、網羅的病原体遺伝子検索を実施し、原因究明に繋げることを目的とします。
調査データ該当期間	施設長許可日～2025年3月31日（試料等送付日）
提供を開始する予定日	研究機関の長の実施許可日
研究の方法 (使用する試料等)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 血液、髄液、鼻の奥や喉のぬぐい液、呼吸に関係する場所から採取された検体（痰や吸引液など）、尿、便の一部の残りをを用いて、日本脳炎ウイルスや抗ダニ媒介脳炎ウイルスの抗体測定や、急性脳炎や急性脳症、急性弛緩性麻痺を起こす可能性のある病原体について網羅的に病原体遺伝子の有無を検査する方法（real-time PCR法）で検査します。 2) 症状/検査結果、MRI等の画像データのコピーを、統一した調査票を用いて収集します。 3) 収集データは厚生労働科学研究費補助金「急性弛緩性麻痺等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究」研究班で解析されます。 4) 解析結果は厚生労働科学研究費補助金研究班に報告され、学術集会や学術誌および研究班報告書、厚生労働省の会議等で発表されます。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	各施設より取得する情報には患者さま個人が特定される情報は記載せず、厚生労働科学研究費補助金研究班へ集約されます。集約されたデータは研究班の研究者にも共有されます。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さま個人を直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）「急性弛緩性麻痺等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究」の研究費を用いて実施されます。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：075-231-5171、 研究責任者：加納 原